

JANSI Annual Conference 2018 ご意見、ご質問への回答、見解について

○カンファレンス開催時にアンケート用紙にお書きいただいた、ご意見、ご質問等に対する JANSI の回答・見解を掲載いたします。

区分	ご意見・ご質問内容 (【 】内は JANSI 補足)	JANSI (または発言者) の回答・見解
基調講演		
ご意見・ご質問	なし	
セッション「自主規制の基盤充実について」		
ご意見	JANSI への期待が従来にも増して大きくなってきたことがよくわかりました。原子力の再起動、安全性向上に向けて JANSI が益々活躍することを望みます。	ご意見ありがとうございました。 今後とも、原子力の安全性向上について、事業者とともに継続的に活動を進め、その内容や成果を、カンファレンスなどを通じてお伝えできるように努めてまいります。
ご意見	<ul style="list-style-type: none"> 全体を通して非常に有益であった。 関村副学長のファシリテーションも的確でバランスがよいと感じる。 しいて言えば、会場の意見をもう数件多く（取り上げ）ても良い。（時間配分として） 	ご意見ありがとうございました。 ご意見を参考に、今後も皆様のご期待に応えられるようなテーマ、発表者、時間配分など、カンファレンスの企画・運営について改善・充実に努めてまいります。
ご意見	・コンフィギュレーション・マネジメントについて、最近業務で触れる機会があったので、事業者の状況を聞くことができ、勉強になりました。	ご意見ありがとうございました。 今後とも、原子力の安全性向上について、事業者とともに継続的に活動を進め、その内容や成果を、カンファレンスなどを通じてお伝えできるように努めてまいります。
ご意見	事業者と JANSI の制度改正対応に対する役割分担をしっかりと決めるべし。 自主規制のスキームの議論はそれからでは？	ご意見ありがとうございました。 事業者と JANSI の制度改正対応に対する役割分担について、JANSI は発電所での検査プロセスに直接関わることはなく、事業者、電事連、NRRC と緊密に連携し、基盤整備を通じて円滑な新検査制度導入に貢献することが役割だと認識しています。 平成 30 年度下期から新検査制度の試運用が開始されることに鑑み、JANSI は「事業者の自主保安活動の牽引」を平成 30 年度重点活動の 1 つとして取り組むこととしています。具体的には、質の高いピアレビュー（PR）により自主的安全性向上を牽引するとともに、自主的安全性向上の基盤となる活動（CAP：是正処置プログラム、PI：パフォーマンス指標、CM：コンフィギュレーション管理、RM：リスクマネジメントなど）がリスクインフォームドの考え方にに基づき、より効果的なものとなるよう活動を推進してまいります。平成 29 年度期中から、JANSI 内に設置した事業者を委員とする各種 WG 等で、ガイドラインの制定作業等を継続して実施中です。CAP 関連では、CAP システムガイドラインが完成し、平成 30 年度には CAP 活動の実効的な実施についての支援を行ってまいります。
ご意見	時間が限られた中で充実した内容であった。特に迅速性（without unnecessary delay）並びに優先順序付けの重要さの指摘は適正と考える。	ご意見ありがとうございました。 ご意見を参考に、今後も皆様のご期待に応えられるようなテーマ、発表者、時間配分など、カンファレンスの企画・運営について改善・充実に努めてまいります。
その他（全体、運営に関わることなど）		
ご意見	JANSI の役割、期待について、具体的な話が出て、理解が深まった。	ご意見ありがとうございました。 今後とも、原子力の安全性向上について、事業者とともに継続的に活動を進め、その内容や成果を、カンファレンスなどを通じてお伝えできるように努めてまいります。
ご意見	良い年次総会でした。	同上
ご意見	原子力関係者内部の活動が中心テーマであった。しかし、社会への説明責任を果たすことの重要性も大きい。この issue についても、将来討議してほしい。	ご意見ありがとうございました。 JANSI としては、自主規制組織としてのあるべき姿に向かって、今後とも事業者とともに継続的に活動を進めてまいります。社会への発信については、自主規制の意義・効果等について社会にお伝えできるよう努力してまいります。

以上